

昨今、製薬会社が製造するお薬に遅れや出荷停止が生じており、全国的に医薬品の供給不足が発生し、普段と同様のお薬の仕入れが困難な状況となっています。

皆様も薬局でお薬をもらう時に薬剤師から「お薬の供給が不安定で同じ成分の違うメーカーの医薬品に代えさせていただきます。」と言われた事はないでしょうか？

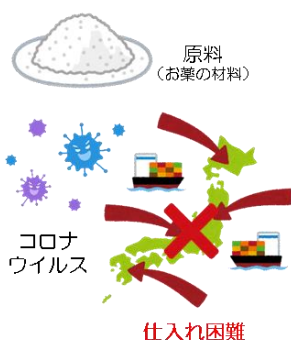
今回は「**医薬品の供給の現状について**」説明させていただきます。

〈背景〉

2020年の12月に製薬メーカーの不祥事が発端となり相次いで他の製薬メーカーでも製造工程での問題が相次いで見つかり全国で4つの企業が**業務停止命令**を受けました。さらには**コロナ感染症の拡大**により原薬輸入が困難な状況に陥っている事、**医薬品物流倉庫の大規模火災**なども医薬品供給に影響を与えています。

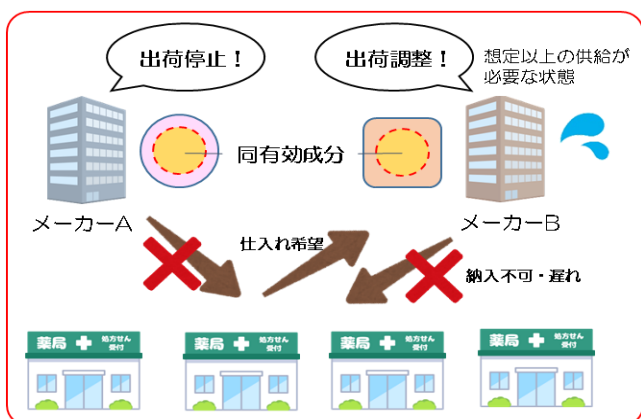
現在、医療用医薬品1万4千品目のうち3000品目以上の薬の供給について影響が出ていると言われています。

原料（お薬の材料）
コロナウイルス
仕入れ困難



〈1つのメーカーが出荷停止になった結果・・・〉

ある会社が出荷停止になると、同成分の医薬品を販売している他の会社に注文が集中します。注文を受けた会社は普段よりも注文が多くなり自社の供給量を上回ってしまいます。その結果、各社で出荷の調整をする事態となり医薬品の供給不足の連鎖が広がっていきました。



連鎖

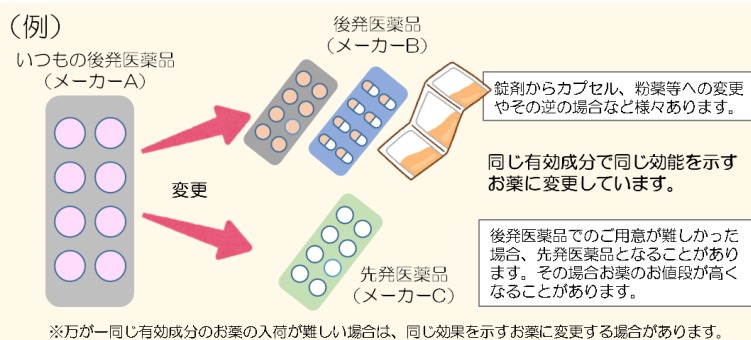
〈医薬品の供給回復には数年かかる?〉

コロナ感染症が終息すれば医薬品供給は元に戻ると思われますが、医薬品メーカーが関係している影響については改善まで2~3年はかかると言われてしています。

〈お薬の入手困難な場合の対応について〉

継続的な治療を最優先とさせていただくため、その際は**入荷可能であった同じ有効成分のお薬に変更し、調剤をさせていただきます。**

いつものお薬と色や形、外観、メーカー名等異なる場合がありますが、**効能は同様**となりますので、安心して服用ください。



〈最後に〉

今後も患者様にはご不便をおかけしますが、患者様の希望に沿ったお薬を提供できるよう努めますので何卒理解のほどよろしくお願い致します。お薬に関してご不安な点や服用後に違和感を得た場合などあれば、お気軽にご相談・お問い合わせください。

〈参考文献〉

- ・NHK 首都圏ナビ ジェネリック医薬品が相次ぐ欠品
- ・アサヤク
- ・深刻化する医薬品不足、供給回復の道筋は？ 本吉 葵(日経ドラッグインフォメーション)

作成 ケンユウ学校町薬局